

OP戦を行いました！

2024年10月6日（日）、小泉病院野球場にて広島ガス様とOP戦を2試合行いました。

1試合目は、2回表2死1・2塁からダブルスチールを企画され、3塁への送球が逸れる間に先制点を与えてしまいました。

早めに追いつきたい小泉病院は4回の攻撃、1死から宮本が2ベースヒットでチャンスメイクし、2死3塁となって迎えるは、先ほど送球エラーで先制点を与えてしまった西川に打席がまわります。2ボール2ストライクとなった5球目を振り抜くと、ピッチャー強襲の打球でグローブを弾き、フォローに入ったセカンドの送球との競争になりました。結果は、西川の気迫溢れる1塁へのヘッドスライディングが勝利、タイムリー内野安打で同点に追いつきました。

このまま勢いに乗りたい小泉病院でしたが、続く5回の守りで死球や連打などから一挙3点を奪われ苦しい展開となりました。それでも諦めないナインは、8回に橋本のソロホームランで2点差として迎えた9回最後の攻撃、相手のエラーと代打西村の安打でチャンスメイクすると無死2・3塁から武田の内野安打で得点を奪い、1点差へと迫ります。その後、尾首の死球で無死満塁となり、同点さらにはサヨナラのチャンスを作り出しますが、三振とショートへのダブルプレーで後続が続かず、3対4で惜敗しました。

続く2試合目、連敗は避けたい小泉病院でしたが、先発笹川が初回から2失点する立ち上がり、4回にも失点を重ねてピリッとせず、相手に勢いを与える展開となりました。後続の投手も相手の勢いを止めることが出来ず失点を重ね、一方的な試合となりました。

何とか奮起したい打線でしたが、2回に橋本と澤田の連打からチャンスを作り、島袋のエンドランで1点を取るのみに留まり、相手先発投手を打ち崩すことが出来ないまま2安打完投され、1対10の大敗で試合が終了しました。

2敗したものの、チームの現状や課題がはっきり分かったOP戦となり、来シーズンに向けて収穫のある日となりました。

結 果

1試合目 3 - 4 ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
広島ガス	0	1	0	0	3	0	0	0	0	4	10	4
小泉病院	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	8	1

バッテリー：平（1 - 5回）・澤田（6 - 9回） - 西川

2塁打：島袋（2回）・宮本（4回） 本塁打：橋本康（8回）

2試合目 1 - 10 ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
小泉病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1
広島ガス	2	0	0	2	0	0	1	5	×	10	12	0

バッテリー：笹川（1 - 4回）・平安（5 - 7回）・渡邊翔（8回） - 西川